

全国大会における組み合わせの方法について（男・女）

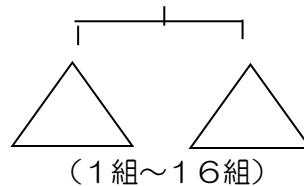
第36回全日本バレーボール小学生大会実行委員会 競技委員会

1, 1日目の組み合わせ（公開）

① 隣接する都道府県同士の対戦を避けるための配慮として、都道府県を下記の6グループに分け、各グループ内の8チームを各コートに、抽選によって1チームずつ入れる。

- ・第1グループ：北・北海道、南・北海道、青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島
- ・第2グループ：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
- ・第3グループ：長野、新潟、富山、石川、福井、静岡、愛知、岐阜
- ・第4グループ：三重、滋賀、京都、奈良、和歌山、大阪、兵庫、鳥取
- ・第5グループ：島根、岡山、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知
- ・第6グループ：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

② 同一ブロック内である鳥取と島根、愛知と三重は同じコートに入らない。

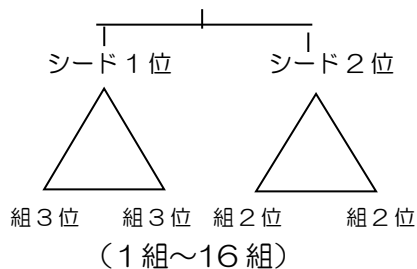


2, 2日目の組み合わせ（公開）

① 1日目の各コートのシード1位チームは各組の3位チームと対戦し、コートのシード2位チームは各組の2位チームと対戦する。各組の1位同士が対戦し、勝者が3日目の決勝トーナメントに進出する。

② 1日目に対戦したチームとは、同じ組（同じコートは可）に入らないように配慮する。抽選の結果、同じ組になった場合、抽選のやり直しをする。

③ 隣接地域については、配慮しない。但し、北海道は同地区のため配慮する。



3, 3日目（決勝トーナメント）の組み合わせ（公開）

① 完全フリー抽選とする。1日目に対戦していても、配慮しない。